

□

横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」
vol.144 (2015年9月30日号) 配信数：
発行：WBC 事業受託者 株式会社パソナ

□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

CONTENTS -----

▼1. <WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC ホームページを更新しました】

▼2. <WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC Facebook を更新しました】

▼3. <横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

▼4. <WBC 事務局より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【～砂漠の中の緑地（サウジアラビア長期出張）～】

▼5. <横浜市より> ～セミナー開催のお知らせ～

【西インド経済・投資環境視察団 事前セミナー 第3回：インド・プネ市視察団との交流セミナーのご案内】

▼6. <広報協力> ～ジェトロ横浜よりお知らせ～

【海外進出を目指すサービス産業企業対象 川崎開催「サービス産業海外展開セミナー」のご案内】

1. -----■□■

<WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)

横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F

TEL: 045-222-2030

FAX: 045-222-2088

E-mail : open@ywbc.org

■□■

2. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。

関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■

3. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業の PR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■

4. -----■□■

<WBC 事務局より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【～砂漠の中の緑地（サウジアラビア長期出張）～】

広大な砂漠地帯にポツンポツンと緑が散在する風景に感動を覚えた 30 数年前の

サウジアラビアへの長期出張（商談）を今回取り上げたく思います。

サウジアラビアは、原油埋蔵量では世界一である事で知られていますが、当時の同国は緑地政策推進（水資源確保）のため海水を淡水に換える大型 **desalination plant** 建設プロジェクトのほか、農産物生産のための水資源確保の観点からの水井戸掘削事業推進に力を入れていました。

当時、筆者は某大手メーカーから中東市場への 1 万トンの掘削用鋼管の販売を任され、需要旺盛とされるサウジアラビアに約 2 か月の放浪の出張に出かけました。

同国の首都であるリヤド、商業大都市のジェッダ（西部州紅海沿い）及びアルコバール（東部州ペルシャ湾沿い）を拠点に活動を開始しました。

現地スタッフのエジプト人と筆者の二人で、車でアルコバールから北方砂漠の奥地のハイルという町を目指し、車上、人家も見られない果てしない灼熱の砂漠の中を一直線に伸びる一本の道路を走行する中、もし、途中車が故障でもしたら、灼熱の太陽のもと、命を落とすのではと恐怖感を覚えるほどでした。その一方で時折、野生のラクダと遭遇することもあり、<月の砂漠>ではないものの、ある種の風情を感じました。

当時は、情報収集のインフラが乏しく、顧客探しには、現地電話帳及び水井戸掘削業者の店頭看板を頼りに飛び込み販売活動を強いられ、業者との交渉は、同行の現地スタッフを介して英語—アラビア語—英語で行いました。オイルマネー潤沢なオーナーの即断即決で契約がまとまるや、オーナーが貿易実務に疎いこともあり、契約サインを済ませたその足で、オーナーと一緒に銀行に走り L/C（信用状）を発行させ、支払い手段を確実にしたものです。商談進行の際、オーナーが言われた言葉に「通訳を介さず英語 vs アラビア語を即座に転換できる機械があればグローバルにビジネスが展開できるのに、そのような時代が来るかな—?>との発言がありました。IT 駆使でグローバルなビジネスコミュニケーションがなされるようになった現在、当時は困難ではとっていたことが、人間の知恵、技術革新によって可能になるのだな—と、感慨を新たにしています。

契約出荷後、フォローのため再度サウジアラビアに出張した際、筆者が契約した鋼管が掘削現場に置かれ、掘削ポンプで地下水が汲み上げられ灌漑用水が田畑を潤し、広大な灼熱の砂漠の中に一区画の緑地がポツカリと浮かび上がっている光景を見たとき、自分の仕事が、砂漠の緑地化に貢献しているのだと実感し、深い感動を覚えたものでした。

余談ながら、この長期出張で親しくなった取引相手の自宅に招かれることがありました。そこでは、親族の方も同席され、車座になって骨付き羊肉を口にしながら、風俗習慣等の話題の中、結婚相手については親の判断/決定に従い、女性の顔は結婚式を挙げる当日まではベールに包まれたままで見ることができないとのことでした。昔の日本の風習が思い起こされ、特に女性は、宗教上自己抑制を強いられていると感じました。

日常では、女性はベールで姿全体を覆っています。一方、海外旅行で目にする国際線のイメージレーションを通過し搭乗口で待機している彼女達のあまりにも変容した姿、つまりベールを取り外したあとの姿は、同国内では見ることのない艶やかな衣装及びメイクアップした容姿で、まるで映画女優を見るようなものでした。

(執筆：WBC アドバイザー 屋島)

■□■-----

5. -----■□■

<横浜市より> ～セミナー開催のお知らせ～

【西インド経済・投資環境視察団 事前セミナー 第3回：インド・プネ市視察団との交流セミナーのご案内】

インド・ムンバイに次ぐ大都市であるマハラシュトラ州プネ市は、近年、インド政府の「Make in India」政策に沿い、周辺産業やIT産業がすでに集積している同市に、インド第3の自動車産業ハブとなる「日本専用工業団地」の計画、推進をしています。

そしてこのたび、プネ市に拠点を持つ自動車部品関連企業を中心となった視察団が来日し、自動車関連企業が集まる横浜への訪問が決定しました。また本年11月には横浜から「西インド経済・投資環境視察団」がプネ市を訪問します。そこで、プネ市視察団来日に合わせ、インド企業との交流を兼ねた「西インド経済・投資環境視察団」第3回事前セミナーを下記の日程で開催します。最新のインド経済情勢に触れ、インドの企業と直接交流ができる絶好の機会です。みなさまのご参加をお待ちしております。

◆日時：平成27年10月13日（火）14:00～17:00（開場13:30）

◆会場：横浜情報文化センター6階 情文ホール

（横浜市中区日本大通り11番地）

<http://www.idec.or.jp/map.php>

◆プログラム :

14:00～14:05 開会

14:05～15:05 インド企業によるプレゼンテーション (2社)

・ Pro Business Innovations, Pune

・ Gharpure Consulting Engineers Pvt. Ltd

～休憩 (10 分間) ～

15:15～15:45 日本企業によるプレゼンテーション

16:00～17:00 ネットワーキング

◆参加インド企業 : Gharpure Consulting Engineers Pvt. Ltd 他 6 社予定

◆定員 : 100 名 (事前申込み、参加費無料)

◆申込締切日 : 平成 27 年 10 月 9 日 (金)

◆主催 : 横浜市、横浜商工会議所、ジェトロ横浜、(一社) 横浜インドセンター

◆後援 : 神奈川県産業労働局、(公財) 横浜企業経営支援財団、(公財) 神奈川産業振興センター、(公社) 横浜貿易協会 (予定)

↓詳細・お申込みはこちら

<http://www.yokohama-india-centre.jp/>

<お問い合わせ>

(一社) 横浜インドセンター

担当 : 渡辺、木口

TEL : 045-222-7300

FAX : 045-222-7333

■□■-----

6. -----■□■

<広報協力> ～ジェトロ横浜よりお知らせ～

【海外進出を目指すサービス産業企業対象 川崎開催「サービス産業海外展開セミナー」のご案内】

川崎市とジェトロ横浜では、川崎市内のサービス産業企業を対象に、外食、流通・小売、理美容、教育等といった日本のサービス産業企業の海外進出の状況、進出の要望の多い ASEAN 市場の実態、ビジネスチャンス、そして海外展開を進めるための具体的なジェトロの支援策についてご説明します。

◆日時：平成 27 年 10 月 8 日（木）14:00～17:00

（※17:00 以降、講師と参加者との名刺交換会を開催予定）

◆会場：川崎商工会議所 2 階 KCCI ホール（第 3 会議室）

（川崎市川崎区駅前本町 11-2 川崎フロンティアビル（川崎駅より徒歩約 3 分）

<http://www.kawasaki-cci.or.jp/about/access.html>

◆プログラム：

13:30 受付開始

14:00 開会

14:10 第 1 部「日系サービス産業企業の ASEAN 市場でのビジネスチャンス」

ジェトロサービス産業部 専門家 鈴木 晴彦氏

15:50 休憩（10 分間）

16:00 第 2 部「わが国のサービス産業企業のグローバル展開とジェトロの支援メニュー」

ジェトロサービス産業課 課長代理 中溝 丘氏

17:00 閉会、名刺交換会

◆受講料：無料

◆定員：50 名（*定員に達した場合のみご連絡します）

※なお、本講座は川崎市共催のプログラムのため、川崎市内企業及び在住の方を優先させていただきます。

◆共催：川崎市、ジェトロ横浜 後援：川崎商工会議所（予定）

↓詳細・お申込みはこちら

http://www5.jetro.go.jp/newsletter/yokohama/2015/kawasaki_1008.pdf

↓サービス産業分野のその他情報はジェトロウェブサイトをご覧ください。

<http://www.jetro.go.jp/industrytop/service/>

↓メールマガジン「ジェトロ横浜ニューズレター」ご案内

ジェトロ横浜では神奈川県内で行われる海外ビジネスセミナー及び海外見本市、ミッション、調査レポート等の国際ビジネスにお役立て頂ける情報を毎月 2 回お送りしています。

どうぞご利用ください。

ご登録⇒<http://www.jetro.go.jp/jetro/japan/yokohama/mail/>

<お問い合わせ>

日本貿易振興機構（ジェトロ）横浜貿易情報センター

TEL：045-222-3901

FAX : 045-662-4980

E-mail : yok@jetro.go.jp

■□■-----